

重要取組シート

取組項目	部活動の地域連携・地域展開
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○少子化や教職員の働き方改革から、従来どおり部活動を「学校単位」で維持することが難しくなっている中でも、こどもが学び・成長を実感できるスポーツ・文化芸術活動の機会の提供が必要である。 ○国の「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」（令和 7 年 12 月）では、令和 8～13 年度を「改革実行期間」と位置付け、部活動の地域展開等を推進することとしている。 ○本市では、改革実行期間における取組について、「こども」、「学校」、「地域」という 3 つの視点から整理し、令和 8 年 3 月、「堺市における部活動のあり方の課題整理と解決に向けた具体的取組について」を作成し、公表した。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○改革実行期間における部活動の課題解決の取組検討や取組の中間評価を行うため、庁外の関係者も参画した「堺市部活動及び地域クラブ活動に関する検討協議会」を設置する。 【「こども」視点】 ○「ハンドブッカー部活動を指導するにあたって」改訂（令和 7 年度未改訂済。必要に応じて再改訂検討） <ul style="list-style-type: none"> ・国の通知やガイドライン等を反映する。 ○「堺クオリティ研修」（堺独自の指導者人材育成研修）の構築（令和 8 年度以降、順次動画コンテンツを充実） <ul style="list-style-type: none"> ・教育的意義を理解し、安全・安心な部活動等を推進できる指導者を育成する。 【「学校」視点】 ○標準活動時間の導入（令和 8 年度試行実施、令和 9 年度～実施） <ul style="list-style-type: none"> ・活動時間への様々なニーズや顧問の勤務時間適正化の観点から、「標準活動時間」を導入し、平日の活動時間を原則 1 時間とする。その上で、こどもの活動意欲や活動メニュー等の内容を踏まえ、校内体制が確保できる場合は、国のガイドライン（平日 2 時間、休日 3 時間）の範囲内で活動時間の延長を認める。 ○拠点校部活動の拡充（令和 8～13 年度） <ul style="list-style-type: none"> ・少子化の中でも、こどもの活動機会を確保するため、平日は、学校単位の部活動から原則、区を単位に設置（種目ニーズに応じて複数設置）する拠点校部活動へ移行する。 【「地域」視点】 ○学校施設開放事業の活用（令和 8 年度～） <ul style="list-style-type: none"> ・活動時間を延長し、休日に活動している部活動を「認定地域クラブ活動」に段階的に転換する。学校施設開放事業を活用し、学校施設を利用する。 ○専門的な指導機会の拡充 <ul style="list-style-type: none"> ・プロチームと連携した指導イベント等を継続して実施する。

スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 「堺市部活動及び地域クラブ活動に関する検討協議会」(5、8月) <input type="checkbox"/> 地域クラブ活動の令和8年度モデル事業の実施(7月～) <input type="checkbox"/> 標準活動時間の試行実施(8月末～)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> プロチームと連携した指導イベント等の実施(12月) <input type="checkbox"/> 標準活動時間試行結果の検証(12～2月)、地域クラブ活動モデル事業の検証(2～3月) <input type="checkbox"/> 「堺市部活動及び地域クラブ活動に関する検討協議会」(2月) <input type="checkbox"/> 令和9年度の拠点校部活動の増加に向けた調整(2月～)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 標準活動時間の本格実施(令和9年度～) <input type="checkbox"/> 平日の拠点校部活動への移行、休日の地域クラブ活動への転換を順次実施 <input type="checkbox"/> 指導者の人材育成(「堺クオリティ研修」の実施)	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	3-(2) こどもの可能性を伸ばし未来を切り拓く力を育む教育の推進	
	寄与する KPI	—	目標値(2030年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに
	寄与する KPI		目標値(2030年度) —